

ダイジェスト版

# 環境報告書2009

# Environmental Report



国立大学法人 愛媛大学  
EHIME UNIVERSITY

## 愛媛大学憲章

愛媛大学は、平成16年4月1日に国立大学法人愛媛大学となり、国の組織から独立した経営体として再出発することになった。愛媛大学は、学校教育法に謳われた大学の目的を踏まえ、自ら学び、考え、実践する能力と次代を担う誇りをもつ人間性豊かな人材を社会に輩出することを最大の使命とする。とりわけ、地域に立脚する大学として、地域に役立つ人材、地域の発展を牽引する人材の養成がこれからの主要な責務であると自覚する。知の創造と知の継承を担う学術拠点として愛媛大学は、基本目標を以下に定め、全構成員の指針とする。

## 基本目標

- **教育**
  1. 愛媛大学は、学生が豊かな創造性、人間性、社会性を培うとともに、自立した個人として生きていくのに必要な知の運用能力、国際的コミュニケーション能力、論理的判断能力を高める教育を実践する。
  2. 愛媛大学は、地域・環境・生命に関連する教育に力を注ぎ、地域の現場から課題を発見し解決策を見いだす能力を育成する。
  3. 大学院においては、人間・社会・自然への深い洞察に基づく総合的判断力と専門分野の高度な学識と技能が身につく教育を実施する。
  4. 愛媛大学は、学生が入学してから卒業・修了まで安心して充実した大学生活を送ることができる学生支援体制を築く。
- **研究**
  5. 愛媛大学は、基礎科学の推進と応用科学の展開を図り、知の創造と知の統合に向けた学術研究を実践する。
  6. 愛媛大学は、地域にある総合大学として、もてる知的・人的資源を生かし、地域・環境・生命を主題とする学術研究を重点的に推進する。
  7. 愛媛大学は、先見性や独創性のある研究グループを組織的に支援し、世界レベルの研究拠点形成を目指す。
- **社会貢献**
  8. 愛媛大学は、学術研究成果の還元と優れた人材の輩出を通して、社会の持続可能な発展、人類と自然環境の調和、世界平和に貢献する。
  9. 愛媛大学は、産業、文化、医療等の幅広い分野において最高水準の知識と技術を地域に提供するとともに、地域の諸課題の解決に向けて人々とともに考え、行動し、地域社会の自律的発展に貢献する。
- **大学運営**
  10. 愛媛大学は、相互に協調し啓発しあう人間関係を基調とした知の共同体を構築し、構成員の自発的、主体的活動を尊重する。
  11. 愛媛大学は、大学の特性と現状の批判的分析の上に立って明確な目標・計画を定め、機動的で戦略的な大学経営を行う。

## 愛媛大学環境方針

### 基本理念

愛媛大学は、大学憲章において、地域・環境・生命を主題とする教育に力を注ぐとともに、この主題のもとでの学術研究を重点的に推進することを宣言しています。この理念のもとに、愛媛大学は、環境問題にかかわる教育や研究に積極的に取り組みます。また、愛媛大学は、人類社会の持続的な発展に寄与するため、環境について責任ある行動を取るとともに、地域の環境問題の解決に貢献します。この決意のもとに、以下に具体的な基本方針を定めます。

### 基本方針

1. 社会との調和を図りつつ、環境問題に積極的に取り組む人材を育成します。
2. 環境を主題とする学術研究を推進します。
3. 環境にかかわる知識と技術を地域に提供するとともに、地域社会の発展に貢献します。
4. 大学で営まれる諸活動において、環境にかかわる法令の遵守に努めます。
5. 省資源、省エネルギー、廃棄物の減量化および化学物質の適正管理などにより、環境汚染の予防と継続的な環境改善を行います。
6. 教職員および学生が協力して良好な学内環境を構築、地球環境に配慮するように努めます。

### 環境達成目標について

平成17年度に愛媛大学環境方針を策定し、平成21年度までの環境達成目標を設定し、その目標達成のための年度目標と実施計画を作成し環境配慮活動に取り組んでいます。

また、年度目標達成度の点検評価を行っています。

### 環境マネジメントシステムの構築について

平成20年度は、平成18年度に組織的に環境保全活動の推進を図ることを目的とし、構築した環境マネジメントシステム（PDCAサイクル）を確立、維持するために作成した「環境管理マニュアル」により運用を始めました。

# 環境負荷軽減のための取り組み

## 1. 使用電力量の削減

本学における総エネルギー投入量（インプット）及び温室効果ガス排出量（アウトプット）に占める割合の大部分が電力使用によるものであるため、電力量の使用抑制のため下記のような具体策を実行しています。

- ① 省エネルギー指導員を総員199名配置し、きめ細かな節電運動の実施。  
※省エネルギー指導員：本学独自の制度で各部署等の長により任命された学生・教職員等が省エネに関する実施細目に従い、定められた範囲を巡視し、講義室の照明の消灯、空調機のスイッチオフ（学生の指導員）等適切なエネルギー使用に努める等の省エネのための指導・啓発を行う制度です。
- ② 省エネタイプ機器への更新。
- ③ 使用電力量等を毎月、対前年度比較により各部署等へ通知し、省エネへの啓発。
- ④ 夏季一斉休暇の実施。
- ⑤ 国民運動「チーム・マイナス6%」に参加し、省エネへの啓発。
- ⑥ 節電インセンティブ経費の配分。

## 2. 水使用量の削減

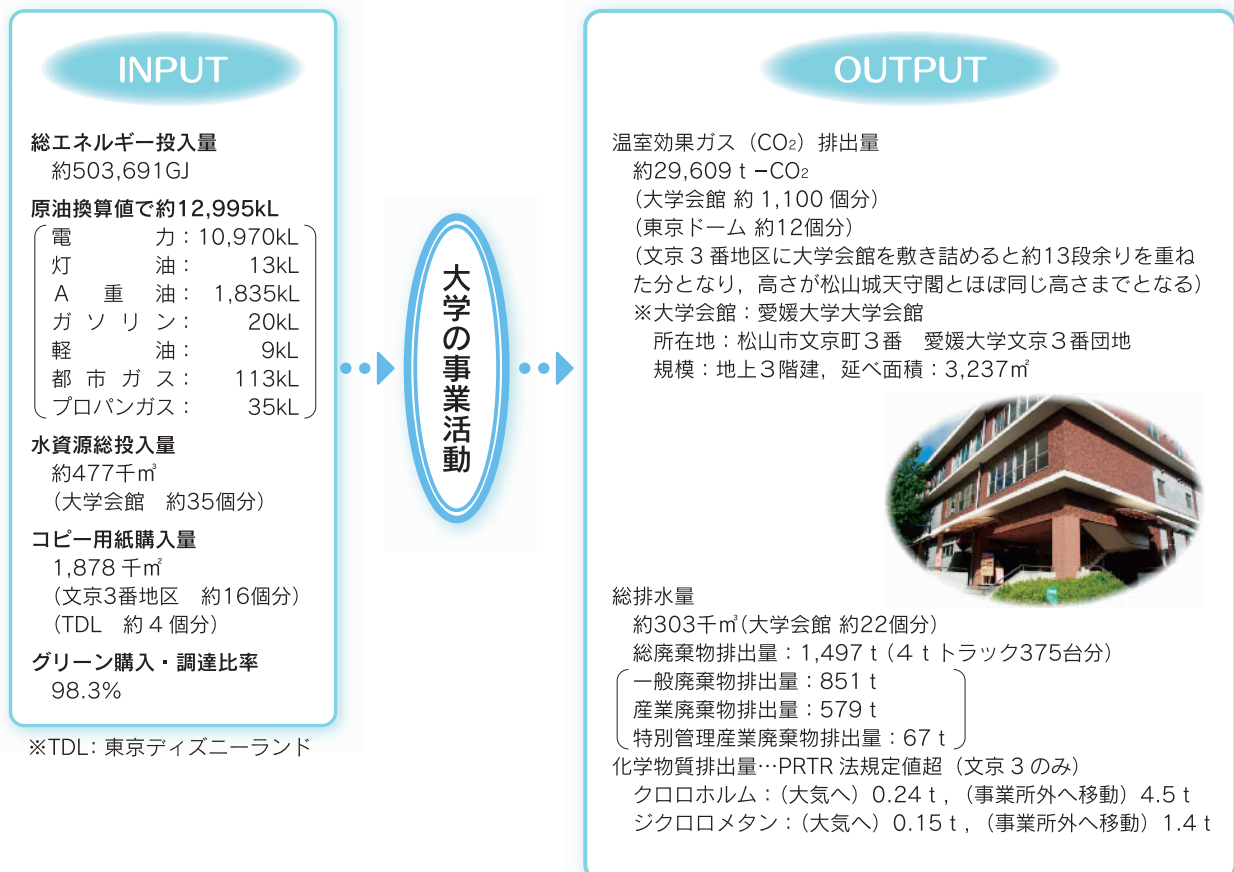
- ① ポスター等による節水励行への啓発。
- ② 松山市水道局から節水シールの提供を受け、蛇口のあるところに貼付し節水励行の推進。
- ③ トイレへの感知式自動洗浄装置の導入促進。
- ④ 蛇口への節水コマ取付の促進。
- ⑤ 水使用量を2か月ごとに各部署等へ通知。

## 3. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進

- ① 両面コピーの推進。
- ② 紙ゴミの分別を徹底し、トイレトペーパーとの交換。
- ③ 愛媛大学生協におけるテイクアウト弁当の容器及び自動販売機の紙コップのリサイクル。
- ④ 総合情報メディアセンターでのプリントアウト用紙の有料化。
- ⑤ 会議等資料としての紙媒体の削減。

## 4. 活動に伴う環境負荷

－平成20年度大学マテリアルバランス－



## 環境にかかわる法令遵守の状況

### (1)化学物質の適正管理

化学物質の管理及び取り扱いについては、諸法令を遵守するとともに、下記の本学の指針・規程等により適正な管理を実施し、事故等の防止を図っています。

1. 国立大学法人愛媛大学化学物質管理指針（平成19年4月1日制定）  
化学物質の自主的管理を行うため、国の指針に準じて大学が講ずべき化学物質管理に係る指針。
2. 国立大学法人愛媛大学化学物質管理規程（平成19年4月1日制定）  
使用する化学物質の管理について、必要事項を定め、事故防止等を目的とする規程。
3. 愛媛大学化学物質管理の手引  
化学物質を教育・研究等で使用する大学構成員に、適切な管理を行ってもらうための手引。
4. 愛媛大学化学物質管理システム（平成16年4月1日運用開始）  
化学物質の保有量・保管場所及び法規制情報等の検索が、本学ネットワークに接続・登録された端末から行えるシステム。



### (2)実験廃液の管理・処理

実験廃液等有害廃液の管理及び取り扱いについては、諸法令を遵守するとともに、下記の本学の要項等により適正な管理・処理を実施し、処分は外部の処理業者に委託のうえ産業廃棄物管理票（マニフェスト）で最終処分まで確実な管理を行っています。

1. 国立大学法人愛媛大学有害廃液取扱要項（平成16年4月1日制定）  
実験廃液等有害廃液による水質汚濁を未然に防ぎ、本学から下水道等へ有害物質を排出しない取り扱いを目的とした要項。
2. 愛媛大学における排水、廃液についての手引  
本学において実験で生じる排水や廃液を取り扱う構成員に、適切な管理及び処理を行ってもらうための手引。



### (3)排水の管理

排水の水質については、城北、樽味及び重信の各地区では、毎月定期的に調査を行い、公共下水道管理者等より指摘はありませんでした。

## 環境報告書2009

- I. 学長の緒言
- II. 愛媛大学の方針
- III. 特集「愛媛大学における特色ある環境研究」
- IV. 環境配慮への取り組み
  1. 環境マネジメント
  2. 環境負荷低減
  3. 環境教育
  4. 環境研究
  5. 環境にかかわる法令遵守の状況
- V. 大学概要
- VI. 環境省「環境報告書ガイドライン（2007年版）」との対照表
- VII. 第三者評価
- VIII. 編集後記

#### ■作成

国立大学法人愛媛大学環境マネジメント委員会

#### ■お問い合わせ先

愛媛大学施設基盤部安全衛生管理室

住所 〒790-8577 愛媛県松山市道後樋又10番13号

電話番号 089-927-8125

FAX番号 089-927-9107

E-mail kankyoku@stu.ehime-u.ac.jp

URL [http://www.ehime-u.ac.jp/section/shisetsu/enzen/kankyo/enzen\\_kankyo\\_top.html](http://www.ehime-u.ac.jp/section/shisetsu/enzen/kankyo/enzen_kankyo_top.html)

#### ■表紙絵等制作者

表紙絵 愛媛大学教育学部附属中学校 3年生 鶴留 美鈴 題名「風の通り道」

表紙デザイン 愛媛大学教育学部附属中学校 教諭 大川 博司



一度下記のホームページを覗いてみてください。  
URL：[http://www.ehime-u.ac.jp/shokai/loc\\_kankyo20.html](http://www.ehime-u.ac.jp/shokai/loc_kankyo20.html)

